

一般ガス
空調夏期契約選択約款

2022年4月1日実施

越前エネライン株式会社

目 次

1	目的	2
2	この選択約款の変更	2
3	用語の定義	2
4	適用条件	3
5	契約の締結	3
6	使用量の算定	4
7	料金	4
8	単位料金の調整	4
9	その他	5
附 則		
1	本選択約款の実施期日	5
2	この選択約款の揭示	5
別 表		
1	適用区分	6
2	料金及び消費税等相当額の算定方法	6
3	料金表1 空調夏期契約1種	7
4	料金表2 空調夏期契約2種	7
5	料金表3 空調夏期契約3種	8

越前エネライン株式会社 一般ガス 空調夏期契約選択約款

1. 目的

この一般ガス空調夏期契約選択約款（以下「この選択約款」といいます。）は、負荷調整を推進しつつ越前エネライン株式会社（以下「当社」といいます。）の製造供給設備の効率的利用を図り、以って合理的・経済的なガス需給の確立に資することを目的といたします。

2. この選択約款の変更

- (1) 当社は、この選択約款を変更することがあります。この場合には、お客さまとのガス料金その他の供給条件は、変更後の一般ガス空調夏期契約選択約款によるものとし、(3) 及び (4) のとおり、変更された契約条件の説明、書面交付等を行います。
- (2) お客さまは、(1) に定めるこの選択約款の変更に異議がある場合は、この選択約款による契約を解約することが出来ます。
- (3) この選択約款の変更に伴い、供給条件の説明、契約締結前の書面交付及び契約締結後の書面交付を、以下のとおり行うことについてあらかじめ承諾していただきます。ただし、(4) に定める場合を除きます。
 - ① 供給条件の説明及び契約変更前の書面交付を行う場合は、書面の交付、インターネット上での開示又は電子メールの送信その他当社が適当と判断した方法（以下「当社が適当と判断した方法」といいます。）により行い、説明及び記載を要する事項のうち当該変更をしようとする事項のみを説明し、記載します。
 - ② 契約変更後の書面交付を行う場合は、当社が適当と判断した方法により行い、当社の名称及び住所、契約年月日、当該変更をした事項ならびに供給地点特定番号を記載します。
- (4) この選択約款の変更が、法令の制定又は改廃に伴い当然必要とされる形式的な変更、ガス工事に関する費用負担以外の条件の変更等、その他のガス小売供給に係る条件の実質的な変更を伴わない場合には、供給条件の説明及び契約変更前の書面交付については、説明を要する事項のうち当該変更をしようとする事項の概要のみを書面を交付することなく説明すること及び契約変更後の書面交付をしないことについて、あらかじめ承諾していただきます。

3. 用語の定義

この選択約款において使用する用語の定義は次のとおりです。

- (1) 「契約使用可能量」 … 空調用熱源機の全定格入力（キロワット）を標準熱量（メガジュール）で除し 3.6 を乗じた値をいいます（小数点以下切捨て）。但し 1 立方メートル未満の場合は 1 立方メートルによります。
- (2) 「空調機器」 … 消費機器のうちエネルギー源としてガスを使用する空調用熱源機をいいます。
- (3) 「消費税等相当額」… 消費税法の規定により課される消費税及び地方税法の規

定により課される地方消費税に相当する金額をいいます。この場合、その計算の結果、1円未満の端数が生じた場合には、その端数の金額を切り捨てます。

- (4) 「消費税率」… 消費税法の規定に基づく税率に地方税法の規定に基づく税率を加えた値をいいます。

4. 適用条件

お客さまが、空調機器を使用し、空調機器のガス使用量を算定する専用のガスメーターを設置されるお客さままでこの選択約款の適用を希望され、当社が承諾した場合に適用いたします。

5. 契約の締結

- (1) お客さまは、適用する料金その他の供給条件を定めた空調夏期契約1種、空調夏期契約2種又は空調夏期契約3種のいずれかを契約していただきます。
- (2) お客さまは、新たにこの選択約款に基づきガスの使用を申し込む場合又はその後の契約更新に際し契約内容を変更しようとする場合には、契約使用可能量を定めるものといたします。
- (3) 契約期間は次のとおりといたします。
- ① 新たにガスの使用を開始した場合は、料金の適用開始の日から同日が属する月の翌月を起算月として12ヵ月目の月の検針日までといたします。
 - ② 契約種別を変更した場合は、変更後の契約の契約期間は、契約種別の変更の日の翌日からその変更の日の属する月の翌月を起算月として12ヵ月目の月の検針日までといたします。ただし、契約期間満了時においてお客さまと当社の双方が契約内容について異議のない場合には、契約は、契約期間満了日の翌日からその満了日の属する月の翌月を起算月として12ヵ月目の月の検針日まで同一条件で継続するものとし、以降も同様といたします。
- (4) 当社は、次の各号に掲げる事由に該当する場合には、申し込みを承諾しないことがあります。
- ① この選択約款及び他の選択約款に基づく契約を契約期間満了前に解約又は一般ガス小売供給約款に基づく契約（以下「一般契約」といいます。）へ変更したお客さまが、同一需要場所で本契約の申し込みをされた場合、その適用開始の希望日が過去の契約の解約の日又は一般契約への変更の日から1年に満たない場合。ただし、設備の変更又は建物の改築等のための一時不使用による解約又は一般契約への変更の場合はこの限りではありません（次号において同じ。）。
 - ② この選択約款に基づいて契約しているお客さまが、その契約の契約期間満了前に他の選択約款への変更の申し込みをされた場合
 - ③ お客さまが当社との他のガス使用契約（すでに消滅しているものを含みます。）の料金をそれぞれのガス使用契約で定める支払期限日を経過しても支払われていない場合

6. 使用量の算定

使用量は、前回の検針日及び今回の検針日におけるガスメーターの読みにより算定いたします。

7. 料金

- (1) お客さまは、お支払いの時期により、(2) に定める早収料金又は(3) に定める遅収料金のいずれかが適用されます。
- (2) 料金の支払いが支払義務発生日の翌日から起算して20日以内（以下「早収料金適用期間」といいます。）に行われる場合には、(4) により算定された料金（以下「早収料金」といい、消費税等相当額を含みます。）を支払っていただきます。
- なお、早収料金適用期間の最終日が休日の場合には、直後の休日でない日まで早収料金適用期間を延長します。
- (3) 料金の支払いが早収料金適用期間経過後に行われる場合には、早収料金を3パーセント割り増ししたもの（以下「遅収料金」といい、消費税等相当額を含みます。）を料金として支払っていただきます。
- (4) 当社は、4月検針分(3月定例検針日の翌日から4月定例検針日まで)から11月検針分(10月定例検針日の翌日から11月定例検針日まで)までの期間については、空調夏期契約1種には別表の料金表1を、空調夏期契約2種には別表の料金表2を、空調夏期契約3種には別表の料金表3を適用して、早収料金又は遅収料金を算定し、12月検針分(11月定例検針日の翌日から12月定例検針日まで)から3月検針分(2月定例検針日の翌日から3月定例検針日まで)までの期間については、一般ガス小売供給約款に定める料金の料金表を適用して、早収料金又は遅収料金を算定いたします。

8. 単位料金の調整

- (1) 当社は、毎月、(2) ②により算定した平均原料価格が(2) ①に定める基準平均原料価格を上回り又は下回る場合は、次の算定式により別表3から5の各料金表の基準単位料金に対応する調整単位料金を算定いたします。この場合、基準単位料金に替えてその調整単位料金を適用して早収料金を算定いたします。

なお、調整単位料金の適用基準は、別表2(4)のとおりといたします。

- ① 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

調整単位料金(1立方メートル当たり)

$$= \text{基準単位料金} + 0.082 \text{円} \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{円} \times (1 + \text{消費税率})$$

- ② 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

調整単位料金(1立方メートル当たり)

$$= \text{基準単位料金} - 0.082 \text{円} \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{円} \times (1 + \text{消費税率})$$

(備考)

上記①、②の算定式によって求められた計算結果の小数点第3位以下の端数は切り捨てます。

- (2) (1) の基準平均原料価格、平均原料価格及び原料価格変動額は、以下のとおりといたします。

① 基準平均原料価格（トン当たり）

65,990円

② 平均原料価格（トン当たり）

別表2（4）に定められた各3か月間における姫路港通関統計の数量及び価額から算定したトン当たりLNG平均価格（算定結果の10円未満の端数を四捨五入し、10円単位といたします。）及び全国通関統計の数量及び価額から算定したトン当たりLPG平均価格（算定結果の10円未満の端数を四捨五入し、10円単位といたします。）をもとに次の算定式で算定し、算定結果の10円未満の端数を四捨五入した金額といたします。

（算定式）

平均原料価格

$$= \text{トン当たりLNG平均価格} \times 0.9707 \\ + \text{トン当たりLPG平均価格} \times 0.0323$$

（備考）

トン当たりLNG平均価格及びトン当たりLPG平均価格は、当社に掲示いたします。

③ 原料価格変動額

次の算定式で算定し、算定結果の100円未満の端数を切り捨てた100円単位の金額といたします。

（算定式）

イ 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格}$$

ロ 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{基準平均原料価格} - \text{平均原料価格}$$

9. その他

その他の事項については、一般ガス小売供給約款を適用いたします。

附 則

1. この選択約款の実施期日

この選択約款は、2022年4月1日から実施いたします。

2. この選択約款の掲示

当社は、この選択約款を、当社ホームページ及び当社事務所において掲示いたします。この選択約款を変更する場合も同様とし、変更実施日の10日前までに、この小売約款を変更する旨、変更後の一般ガス空調夏期契約選択約款の内容及びその効力発生時期を周知します。

別 表

1 適用区分

料金表 1 空調夏期契約 1 種に適用いたします。

料金表 2 空調夏期契約 2 種に適用いたします。

料金表 3 空調夏期契約 3 種に適用いたします。

2 料金及び消費税等相当額の算定方法

(1) 早取料金は、基本料金と従量料金の合計といたします。

(2) 基本料金は、定額基本料金と流量基本料金の合計といたします。流量基本料金は、流量基本料金単価に契約可能使用量を乗じた額といたします。

(3) 従量料金は、基準単位料金又は 8. の規定により調整単位料金を算定した場合は、その調整単位料金に使用量を乗じて算定いたします。

(4) 調整単位料金の適用基準は次のとおりといたします。

① 料金算定期間の末日が 1 月 1 日から 1 月 31 日に属する料金算定期間の早取料金の算定にあたっては、前年 8 月から 10 月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。

② 料金算定期間の末日が 2 月 1 日から 2 月 28 日（うるう年は 2 月 29 日）に属する料金算定期間の早取料金の算定にあたっては、前年 9 月から 11 月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。

③ 料金算定期間の末日が 3 月 1 日から 3 月 31 日に属する料金算定期間の早取料金の算定にあたっては、前年 10 月から 12 月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。

④ 料金算定期間の末日が 4 月 1 日から 4 月 30 日に属する料金算定期間の早取料金の算定にあたっては、前年 11 月から当年 1 月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。

⑤ 料金算定期間の末日が 5 月 1 日から 5 月 31 日に属する料金算定期間の早取料金の算定にあたっては、前年 12 月から当年 2 月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。

⑥ 料金算定期間の末日が 6 月 1 日から 6 月 30 日に属する料金算定期間の早取料金の算定にあたっては、当年 1 月から 3 月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。

⑦ 料金算定期間の末日が 7 月 1 日から 7 月 31 日に属する料金算定期間の早取料金の算定にあたっては、当年 2 月から 4 月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。

⑧ 料金算定期間の末日が 8 月 1 日から 8 月 31 日に属する料金算定期間の早取料金の算定にあたっては、当年 3 月から 5 月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。

⑨ 料金算定期間の末日が 9 月 1 日から 9 月 30 日に属する料金算定期間の早取料金の算定にあたっては、当年 4 月から 6 月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。

⑩ 料金算定期間の末日が 10 月 1 日から 10 月 31 日に属する料金算定期間の

早取料金の算定にあたっては、当年5月から7月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。

⑪ 料金算定期間の末日が11月1日から11月30日に属する料金算定期間の早取料金の算定にあたっては、当年6月から8月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。

⑫ 料金算定期間の末日が12月1日から12月31日に属する料金算定期間の早取料金の算定にあたっては、当年7月から9月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。

(5) 早取料金及び遅取料金に含まれる消費税等相当額は、それぞれ次の算式により算定いたします。(小数点以下の端数切り捨て)

① 早取料金に含まれる消費税等相当額＝早取料金×消費税率÷(1+消費税率)

② 遅取料金に含まれる消費税等相当額＝遅取料金×消費税率÷(1+消費税率)

3 料金表1

(1) 定額基本料金

1ヵ月及びガスメーター1個につき	26,400円 (消費税等相当額を含みます)
------------------	---------------------------

(2) 流量基本料金単価

1立方メートルにつき	638.00円 (消費税等相当額を含みます)
------------	---------------------------

(3) 基準単位料金

1立方メートルにつき	110.30円 (消費税等相当額を含みます)
------------	---------------------------

(4) 調整単位料金

(3)の基準単位料金をもとに、8.の規定により算定した1立方メートル当たりの単位料金といたします。

4 料金表2

(1) 定額基本料金

1ヵ月及びガスメーター1個につき	5,500円 (消費税等相当額を含みます)
------------------	--------------------------

(2) 流量基本料金単価

1立方メートルにつき	638.00円 (消費税等相当額を含みます)
------------	---------------------------

(3) 基準単位料金

1立方メートルにつき	125.19円 (消費税等相当額を含みます)
------------	---------------------------

(4) 調整単位料金

(3)の基準単位料金をもとに、8.の規定により算定した1立方メートル当たりの単位料金といたします。

5 料金表 3

(1) 定額基本料金

1 ヶ月及びガスメーター1個につき	990円 (消費税等相当額を含みます)
-------------------	------------------------

(2) 流量基本料金単価

1立方メートルにつき	638.00円 (消費税等相当額を含みます)
------------	---------------------------

(3) 基準単位料金

1立方メートルにつき	137.01円 (消費税等相当額を含みます)
------------	---------------------------

(4) 調整単位料金

(3)の基準単位料金をもとに、8.の規定により算定した1立方メートル当たりの単位料金といたします。